

赤い羽根共同募金



報告紙

(令和8年2月作成)

ご協力、ありがとうございました！



あかはねちゃん
©兵庫県共同募金会

助け合い 広がる つながる
赤い羽根



1. 共同募金とは

共同募金は、人々に「たすけあいの心」で、社会福祉事業に必要な資金を募集する民間の募金運動です。社会福祉を目的とするさまざまな事業に活用するため、毎年10月1日から、兵庫県下では「助け合い 広がるつながる 赤い羽根」をスローガンに、実施しています。

共同募金は、「計画募金」として地域福祉を進めるため、**年度初めに必要な額の目標を立て、募金運動を実施します。そして集まった募金は次年度に配分され、配分先の社会福祉施設や団体の活動などに有効活用**されています。

募金や啓発などの呼びかけにご協力いただいた方々の「思い」が、「どのような事業で活用され、どのように受け止められているか」をお伝えしたいと思い、本紙を作成しました。皆さまにご一読いただければと思います。



2. 令和7年度の達成額について

| 募金種別 | 目標額 (円) | 実績額 (円) | 差額 (円) | 達成率 (%) |
|--------|------------|------------|-----------|------------|
| 戸別募金 | 16,213,000 | 16,812,760 | 599,760 | 103.7% |
| 法人募金 | 1,196,000 | 1,034,710 | △ 161,290 | 86.5% |
| (個人) | 0 | 260,000 | | |
| (法人) | 1,196,000 | 774,710 | | |
| 学校・園募金 | 726,000 | 906,658 | 180,658 | 124.9% |
| 職域募金 | 1,433,000 | 1,353,624 | △ 79,376 | 94.5% |
| 街頭募金 | 720,000 | 636,552 | △ 83,448 | 88.4% |
| その他の募金 | 306,000 | 166,570 | △ 139,430 | 54.4% |
| 合計 | 20,594,000 | 20,910,874 | 316,874 | 101.5% |

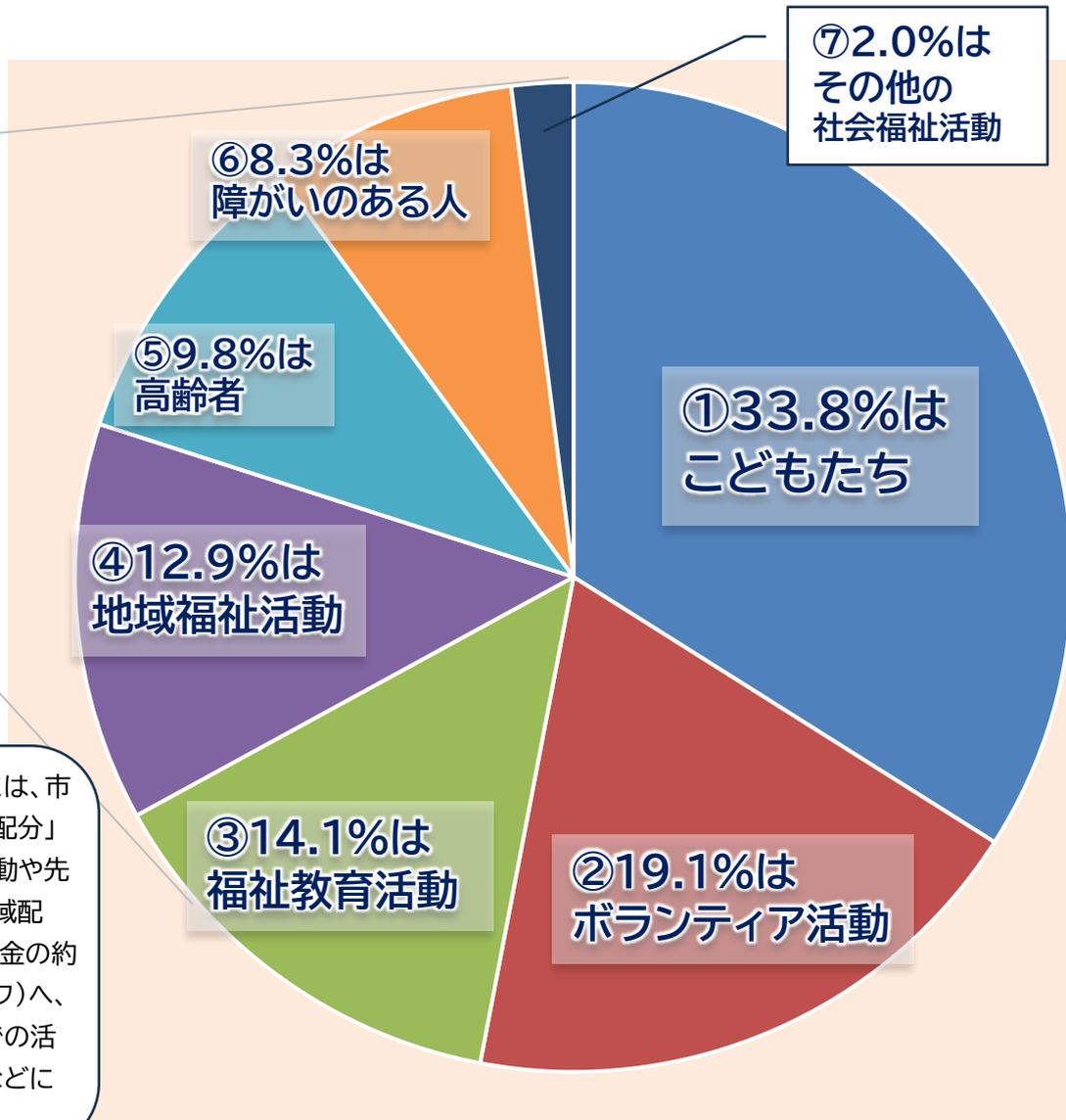
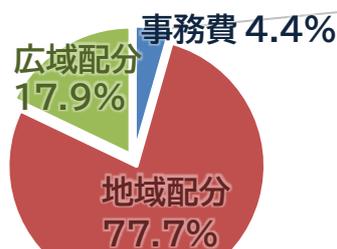
みなさまのご協力のおかげで、今年度の目標額を達成することができました！

ご協力、ありがとうございました！！





3. 次年度(令和8年度)の共同募金配分先について



※共同募金における配分には、市内の活動を応援する「地域配分」と、市を越えた広域での活動や先駆的な活動を応援する「広域配分」があります。集まった募金の約8割が地域(大きな円グラフ)へ、2割弱は市を越えた広域での活動や災害時の備えのためなどに使われています。

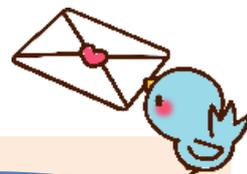
○具体的な事業

- | | |
|-------------|--|
| ①子どもたち | : 修学旅行扶助事業、児童養護施設など |
| ②ボランティア活動 | : ボランティア情報収集・発信事業 災害時支援活動及び防災資材整備事業など |
| ③福祉教育活動 | : 社会教育・福祉教育推進員支援事業、 福祉教育パワーアップ事業など |
| ④地域福祉活動 | : 地域づくり応援成事業、地域活性化事業など |
| ⑤高齢者 | : 長寿高齢者表敬訪問事業、市シニアクラブ連合会活動支援事業 |
| ⑥障がいのある人 | : 当事者団体等支援事業、福祉施設支援事業など |
| ⑦その他の社会福祉活動 | : 社協啓発事業 |





4.令和7年度 助成先のありがとうメッセージ



令和7年度にいただいた「ありがとうメッセージ」から(一部掲載)

配分先が「こどもたち」

市内中学校より

(前略)(修学旅行)扶助の交付を受けての購入物によって、快適に過ごすことができました。(中略)共同募金への協力についても意識が上がっています。今後、自分たちと同じような家庭の後輩にも、気持ちのよい修学旅行の参加ができるように共同募金に協力してくれそうです。修学旅行扶助について、感謝申し上げます。

配分先が「こどもたち」

市内児童養護施設より

(敬老会の実施は、)「地域に開かれた福祉施設」ということで皆さまに参加していただき児童養護施設を更にご理解いただく事を目的にしている活動のひとつです。高齢者と入所児童が交流する場となりました。共同募金にご協力いただいた市民の皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

配分先が「障がいのある人」

市視覚障害者福祉協会より

この度は共同募金の助成金により、(全盲の講師による)講演会を開催することができました。ありがとうございました。参加者にとって、明日からの人生を前向きに捉え、一步踏み出す勇気を与えてくれる心に響く素晴らしい講演会でした。またこのような講演会を開催したいと思いますので、よろしく願いいたします。

本紙に関してご意見や質問などありましたら、下記までご連絡ください。



©ふくくん、かこちゃん

発行 加古川市共同募金委員会

(事務局:社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会)

住 所 加古川市加古川町寺家町 177-12 (総合福祉会館内)

T E L 079(424)4318

F A X 079(425)4711

E-mail kakogawa-kyoubo@kakogawa-shakyo.jp

U R L <http://www.kakogawa-shakyo.jp>